

## 技術的対話による企画競争の対話プロセスの公表

調達方法	技術的対話による企画競争
調達件名	デジタルツイン構築に関する調査研究
契約予定事業者	ダイナミックマップ基盤（株）ほか1社【JV】
調達部局等	デジタル庁国民向けサービスグループ
公告日	令和 4年 3月 10日
説明会	令和 4年 3月 15日
提案概要書提出日	令和 4年 3月 31日 ※契約予定事業者からの提出日
事前審査期間	令和 4年 4月 1日 ~ 令和 4年 4月 7日（平日5日間）
技術的対話期間	令和 4年 4月 11日 ~ 令和 4年 4月 28日（平日14日間）
改善提案書提出日	令和 4年 4月 27日 ※契約予定事業者からの提出日
最終決定日	令和 4年 5月 18日
仕様書確定版提示日	令和 4年 5月 19日 ※契約予定事業者への提示日
契約日（予定日）	令和 4年 6月 2日頃

### 【事前審査・最終結果】

事前審査	参加事業者数 1社（合格 1社、不合格 0社） 【審査結果（対話前）】 ダイナミックマップ基盤（株）ほか1社【JV】 総合点85点（適合）対話対象者 【審査結果（対話後）】 ダイナミックマップ基盤（株）ほか1社【JV】 総合点89点（適合）対話対象者
最終の技術的対話	優先交渉権者ダイナミックマップ基盤（株）ほか1社【JV】と最終の交渉等の結果、合意ができたため、契約予定事業者とする。

### 【ダイナミックマップ基盤（株）ほか1社【JV】との技術的対話のプロセス】

技術的対話の時期・回数	令和4年4月11日～令和4年4月28日まで 2回実施
企画提案書への改善要望	ユースケースを横断して共通的に用いるAPI等の協調領域を具体化するとともに、共通ライブラリとして開発・提供するよう要望
事業者からの改善可否等	改善可：作業内容に共通ライブラリの開発・提供を追加する。
事業者から自発的な改善	特になし

### 【その他】

デジタル庁 評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対話前に改善ポイントを明確にしていたことで、最小限の対話回数であったことは事業者負担の観点からも効率的・効果的な技術的対話を実施したものと思慮。</li> <li>・参加事業者が1社であったことは、事業内容の困難性によるものと推測、公告期間や説明会のタイミングなどは工夫する必要があったものと思慮。</li> </ul>
-------------	--